

## 平成28年度第1回甲府市地域公共交通会議 議事録

事務局	開会
市長	委嘱状交付
	挨拶
事務局	甲府市地域公共交通会議及び甲府市の公共交通会議の現状と課題について
	資料説明
	(質問なし)
	会長選任 －会長に佐々木委員選任－
佐々木会長	高齢者をはじめとする市民の足をどう確保していくか、公共交通に いかにシフトし維持していくかが、重要な課題である。この会議を通 じて忌憚のないご意見をいただきたい。
	議事① 上九一色・中道地区コミュニティバス運行に関わる 「甲府市生活確保維持改善計画」について
事務局	資料説明
委員	資料ですと7ページですが、南甲府駅まで延伸するという中で、市 立甲府病院までの輸送を、南甲府駅まで延伸するということでよろし いですか。それに伴って、市立甲府病院までの乗車人数と延伸する南 甲府駅までの乗車が例えば無かった場合については、次年度からはど のようにしていくのか。このまま、南甲府駅までとするのか、又は市 立甲府病院までに戻すのか。まだ、運行前ではありますが、その場合 のお考えを教えてください。
事務局	まず、今回の補助事業については、地域内フィーダー系統という、 バスの停留所と鉄道駅において、地域間を交通ネットワークと接続し て運行している路線として申請するものであります。また、南甲府駅

<p>佐々木会長</p>	<p>から市立甲府病院の間に、商業施設が2箇所入っておりますが、要は、今までの古関から市立甲府病院線には商業施設がないことから、買い物に不便であったという住民の要望があったためであります。</p> <p>このようなことから、利用者である住民の要望でありますから、利用者がゼロというのは事務局としましても予測はしていないものであります。</p> <p>しかしながら、委員がおっしゃるとおり、万が一利用者がゼロであった場合は、検討していくのは当然でありますから、上九一色地区公共交通協議会を開催する中で、毎年の利用状況を勘案する中で、運行の見直しについても、検討していかなくてはならないと思います。</p> <p>運行の見直しについては、関東運輸局への変更の許認可等の手続きも発生することから、3年は現行の運行計画を維持していくこととなります。</p> <p>一点だけ確認であります。基本的な目的は上九一色地区の公共交通の確保と思っておりますが、南甲府駅から市立甲府病院間を乗りたいということも大丈夫であるということで、よろしいでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>はい、当然利用していただければと思います。</p> <p>この運行による乗車賃についても、この場でご議論していただきましたが、乗車賃は一律ということになっておりますので、短い距離ですから、割り増しということもありますが、ご利用いただけるのであれば問題はございません。</p>
<p>委員 事務局</p>	<p>利用者の予測、収入予測があるのでしたら教えていただきたい。</p> <p>運賃収入につきましては、委託先を選定するにあたりまして、収入を見込んだもので設計をくんでおりますことから、設計では180万円の運賃収入を見込んでいるものであります。</p> <p>1乗車300円の均一料金の中で1便平均3人の乗車で8便に対して運行日の250日かけたものであります。</p> <p>利用者の見込みに関しましては、国と本計画を協議する中で、見込み数値については現状維持の4,494人というものではなく、新たな運行計画となることから、高い努力目標として事業を遂行すべきとのことから、平成23年度の6,962人並の7,000人と設定しています。</p> <p>この7,000人という見込みは、確かに平成27年度に対し2,500人増ということですから厳しい数字ではと思われませんが、本運行計画を策定するにあたり、「あったらいいではなく、この運行計画</p>

	<p>なら利用する」という住民の要望の路線でありますから、正当な増員が図られると思います。</p>
佐々木会長	<p>7, 000人というのは目標という捉え方でよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>そうであります。</p>
委員	<p>ちょっと教えていただきたいのですが、先ほど説明をいただいた公共交通の現状の本市の取り組みの中で、代替バスの委託状況という所で、5番の市立甲府病院～上九一色線ということで委託の金額は出ているのですが、たぶん乗車人数も分かると思います。データの的はとっていないのでしょうか。</p> <p>例えば21年～27年は委託の金額が出ているわけですから、利用者実績をデータ化、グラフ化すれば将来乗車見込み数も出るのではないかと思います。この辺はどうでしょうか。</p>
事務局	<p>委員がおっしゃるとおり、各路線別の数値は出ております。平成27年には4, 494人という数字が出ています。平成23年度が6, 962人であります。</p> <p>ということから、その数字を目標にしております。</p> <p>しかしながら、委員がおっしゃるとおり右肩下がりで下がっているところはございますから、この7, 000人というものが届くのかというご心配があると思いますが、今までの利用しなかった理由の中で、利用勝手が悪いという声を改善するのが今回の運行計画となっていることから、平成23年度の数値を目標としたわけでありまして。</p>
佐々木会長	<p>今回の運行計画は、今までの路線では買物に対応できなかったものを対応できる路線に変更をしているということで、買物ニーズ等から平成23年度の実績に近づけることが可能でないかということですね。</p>
委員	<p>今回この運行系統を走行するにあたりまして、私どもと致しましては、安全安心な走行を心がけているところであります。</p> <p>それにあたりまして、私ども一般乗合事業者でありますから、これによりまして、この地域公共交通会議でご承認いただき、仕様については、住民の要望ということでもあります。このルートにより、今まで以上に地域の足となるように、色々な所に入って行く路線であります。それを加味しまして10人乗りということで運行をさせていただきたいと思っております。そちらのほうが安全であると私共も認識し</p>

	<p>ております。こちらにつきましても、皆様にご審議いただければ、私共、安全安心、さらには快適運行して参りますので、よろしく願いいたします。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>今回の運行路線は高齢化が進んでいる地区でありますから、そういった点も含めて、バス事業者として安全安心を第一に運行に務めていくとのことのご意見でした。</p> <p>その他にございませんか。</p> <p>ないようであれば、「上九一色・中道地区コミュニティバス運行に関わる「甲府市生活確保維持改善計画」」については、事務局提案のとおり行い、国庫補助申請を提出していくことでよろしいでしょうか。</p> <p>— 委員一同了承 —</p> <p>ご承諾をいただきましたので、道路運送法第9条第4項及び同法施行規則第9条第2項に掲げる協議が整っていることの証明を山梨運輸支局へ提出をさせていただきます。</p> <p>次に、「その他」委員の皆様方から何かご意見などございますか。</p>
委員	<p>1つだけお願いがあるのですが、地域公共交通の路線系統がたくさんありますが、そちらを市民の方々に乗ってもらうことは良いことなのですが、実際、当社の方もそうなのですが、小学生を対象にバスに乗りませんかといった出前事業ですとか、学校側のほうからも依頼をいただいています。今、小さいお子さんにとっては、路線バスの乗り方が分からないという子がほとんどでありまして、できれば、資料1の一番後ろに書いてありますが、「子どもから高齢者までの暮らしが便利で快適な、活気あるまち」と謳っているのであれば、せめて市内の小学校を対象に、路線バスや観光バスまたは古いバス、最新のCNGバスといったものもありますので、社会的な環境問題をからめながら、子どもたちに路線バスの乗り方というものを教える機会を、このような場で協議していただきながら、できれば小学校低学年もしくは中学年の児童を対象にバスというものは、こういうものですよという場を協議していただきたいと思っておりますので、その点をよろしく</p>

事務局	<p>お願いいたします。</p> <p>委員のおっしゃるとおり、私共としましても教育部に提案をさせていただきまして、学校の現場にも出前講座として出向き、子どものうちから公共交通に親しんでいただけるような対策を考えて参ります。どうもありがとうございます。</p>
佐々木会長	<p>事務局から説明がありましたが、バスを含めて公共交通の乗り方の講座については、小学校の総合学習を含めて題材になると思いますから、その点も含めまして公共交通について小学生が学べる場の提供もお願いいたします。</p> <p>他にございますか</p> <p>今の小学生の件も含めまして、最近では大人でも乗り方を知らないという調査結果が出ておりますので、公共交通のPRをよろしく願いいたします。</p> <p>事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>では、平成26年度に皆さまにご審議いただきました、市運営有償運送の「宮本地区買物・通院等送迎事業」について、1年を経過したことから、利用者アンケートを執り行いましたので、ご報告をさせていただきます。</p> <p>資料説明</p>
佐々木会長	<p>ただいま事務局より報告がありました。ご意見やご質問はありますか。</p> <p>1便あたり4.1人ということですが、バスの大きさを考えれば、たくさんの方が利用している状況なのかと読み取れますし、平均でありますから、これよりも当然多いときもありますし、少ないときもあるわけでもありますので。</p> <p>皆さまよろしいでしょうか。</p> <p>地域の中では重要な交通手段になっているようですので、利用者をもっと増やしてというのは難しいとは思いますが、このアンケート結</p>

事務局	<p>果の状況が続くようにしていただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。</p> <p>会長、もう一点ございます。山梨県さんで今年度中の策定を予定しております「バス交通再生ネットワーク計画」については、雑駁な説明となりますが、ご報告をさせていただきます。</p> <p>資料説明</p>
佐々木会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>私の方からも冒頭で述べさせていただきましたが、県の「バス交通再生ネットワーク計画」の説明でございます。</p> <p>こちらについても、甲府市の公共交通に影響があるということで説明をいただきました。そういった中で県全体でもバス利用者が減っているということ、先ほど甲府市の公共交通の現状でも説明がありましたけど、全县でも同じような状況であるとのことから、今検討を進めているということでもあります。</p> <p>また、リニアの開通も含めまして、そこをどのように繋げていくのかも含めて議論しているという状況であることを、紹介いただきました。</p> <p>これにつきましては、ご質問は難しいかもしれませんが、もし何か意見がございましたらお受けいたします。</p> <p>もし、県の方から何か補足がありましたらお願いします。</p>
委員 佐々木会長	<p>ございません。</p> <p>よろしいですか。このような協議が進められているということを確認いただきまして、秋口には新たな路線というものが示させられるとのことですから、今回は、本協議会でも議論していくものとなります。</p> <p>それでは、以上をもちまして、本日予定しておりました議事を全て終了いたしました。ご協力いただき誠にありがとうございました。</p> <p>議長の職をとき、事務局へお返しします。</p>
事務局	<p>佐々木会長ありがとうございました。</p> <p>また、委員の皆さまにおかれましても、貴重なご審議を賜り、誠にありがとうございました。</p> <p>これをもちまして、「第1回甲府市地域公共交通会議」を終了させていただきます。</p>

	<p>お疲れ様でした。</p>
--	-----------------

以上終了